

みんなで



minnade

地域をみんなでデザインしよう



[特集] コラボ四街道で地域を変える 前編

「平成27年度みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」事例紹介

- ・ Y(よつかいどう)・ Y(よしおか)・ NOWSON(いまどきの農村)事業
- ・ 地域の健康づくりと地域のコミュニケーションを深める事業
- ・ 科学実験・ 工作教室支援事業
- ・ MAP (Map Action Project)

～マップ活用による四街道の魅力発信基地づくり事業～

2015/06

第6号

吉岡地区にかつてのにぎわいを

Y・Y・NOWSON



(上) YY地区探訪の様子

5月に四街道市吉岡にたくさんの方が集まりました。里山ウォーキングや講座等を通じて、吉岡の歴史民俗・自然環境を知るYY地区探訪連続講座「吉岡の里山を歩く」に参加する人達です。東京情報大学のケビン・シヨート先生と歩きながら、普段見過ごしがちな生物の観察や史跡の説明などを聞こうと、大勢の方が参加し吉岡地区での一日を楽しみました。

「Y・Y・NOWSON」は「よっかいどう・よしおか・いまどきの農村」を意味しています。古くからの土地と新しい団地が混在する環境の吉岡地区、かつては農業が盛んであったこの土地も、今では農業従事者の高齢化などで休耕地が増えていきます。また、古くから伝わる地区伝統の生活文化や行事が忘れられようとしている地域の問題を何とかしたいと、「Y・Y・NOWSON」という事業を提案しまし

協力団体

- ・東京情報大学
- ・四街道自然農塾
- ・よっグルメ研究会
- ・一村のアトリエ



平成27年度みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）に採択された事業の中から4つの事業をご紹介します

ご紹介する取り組みは、地域の人が感じているニーズや地域課題を解決するための事業です。様々な問題を解決するために、地域の住民である市民ができることから行動を始めています。その具体的な様子を知っていただくことで、これから新しく始めようと考えている方のヒントになることを願っています。あなたが気づいた課題や問題はあなただけのものではありません。制度を活用してより住みやすい四街道に変えていきましょう。

※みんなで地域づくり事業提案制度について、詳細は四街道市のホームページからどうぞ



(左上) 季節の行事「稲虫送り」の様子



(右上) 上総掘り装置（ヒゴ車）



(右下) ばらっぱまんじゅうを作る「よつぐる研究会」のみなさん

た。

吉岡地区に、かつての賑わいを取り戻し、伝統行事や文化を若い世代に引き継ぎ、農村の良さを、農業の素晴らしさを知ってもらい体験してもらいながら、食や農について考えてもらうきっかけを作ります。そして将来的には休耕地が有効活用されることを目的としています。

昨年度からみんなで地域づくり事業提案制度の採択を受けて活動しており、昨年度は拠点づくり、地域づくり2部門の採択を受けました。拠点づくり部門の補助金で竈（かまど）を設置し、上総掘りで井戸を掘り、築百四十五年の古民家を地域のコミュニティの拠点として整えました。今年度は地域づくり部門の補助を受け、吉岡から里山の魅力や昔の農家体験などの情報を発信し、体験の出来る場をつくっていく予定です。

事業を通じて、多くの人が吉岡地区で出合い集うこと。また吉岡地区を通して里山や農業の魅力と大切さ、食の楽しさ、伝統文化や伝統行事を知ること、この地域が人であいわいと賑わうコミュニティの場になることを目指しています。

平成26年度・平成27年度実施

採 択 事 業 「Y（よつかいどう）・Y（よしおか）・NOWSON（いまどきの農村）」 補助額 500,000円

- ・YY農業体験・・・農業体験を通して、食や自然の大切さを次世代に伝える
- ・YY生活体験・・・地元で採れた食材を楽しみながら、伝統行事を体験する場を提供する
- ・YY地区探訪・・・東京情報大学と連携し、専門的な視点から吉岡を楽しみ、知ってもらう
- ・「一村のアトリエ」・・・日本画家田中一村ゆかりの古民家を拠点とし、ここから芸術文化の発信をする

運動を通して介護予防と3世代交流 ちょこっとクラブ



(左上) ボールを使った体操
(右上) ラダー（縄梯子）を使って
(右下) 設立総会の様子

地域に健康な人が増え、運動を通して人間関係が築け、お年寄りから子どもまで、元気でにこにこ暮らせる街を目指す事業です。

採択事業である「地域の健康づくりと地域のコミュニケーションを深める事業」は、家の近くで気軽に運動を続けたいというニーズに応えた取り組みです。定期的な運動プログラムを提供しながら住民同士が相互交流を深め、介護予防、運動を通じた多世代交流も目指します。歳をとっても住み慣れた街で健康に生活し続けたい、そんな願いに応えるために、体操の指導者講習会も開き指導者の育成にも力を入れていきます。

四街道市内でも大きな団地である千代田団地は自治会活動や町内活動が盛んな地区です。しかしその一方、高齢化率が50%を超えており、他地域同様、様々な課題を抱えています。市の運動施設から離れている千代田団地は、1人で運動に行きたいと思ってもなかなか行けない環境です。そんな千代田の住民の皆さんの「家の近くで運動を楽しみたい」また「運動を気軽に楽しみながら健康的な生活を送りたい」というニーズに応えて設立されたのが「ちょこっとクラブ」です。

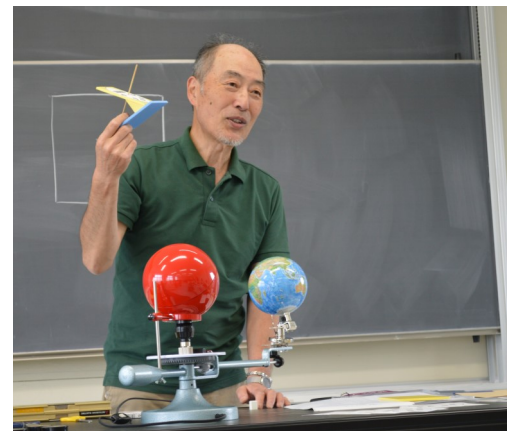
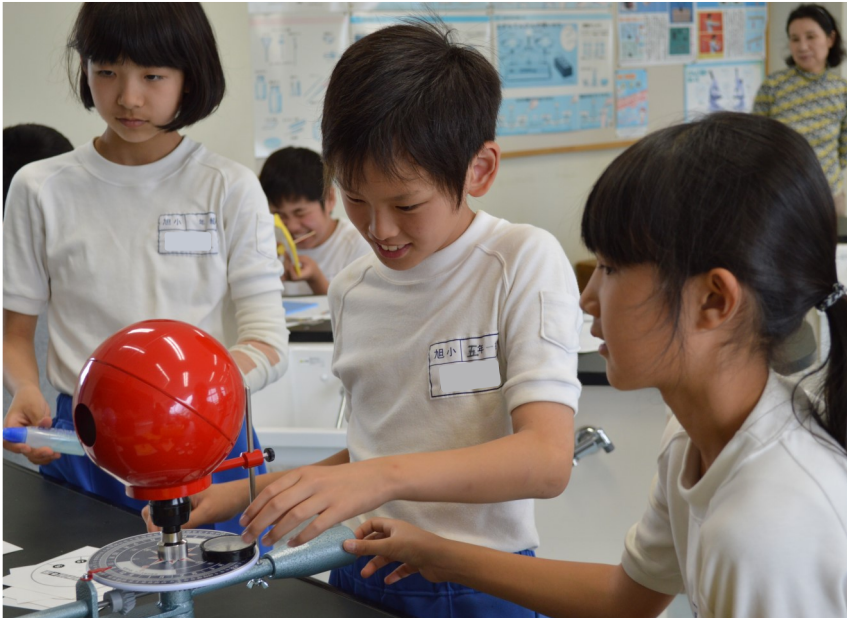
平成27年度実施

採 択 事 業 「地域の健康づくりと地域のコミュニケーションを深める事業」 補助額 500,000円

- ・大人のプログラム・・・①健康体操 ②ラダー（縄梯子）、ミニハードル、エクササイズ・ステップ ③シナプソロジー（脳機能活性化プログラム） ④レクリエーション ⑤ニュースポーツ ⑥おはよう散歩 ⑦指導者講習会
- ・子どものプログラム・・・①元気塾・子どものための運動遊び ②アイススケート

育てよう！未来の科学者

四街道・科学未来からくり倶楽部



(左上) 実験に目を輝かせる子ども達

(右上) 会の代表野口さん

(右下) 夢中で作業しています

「科学実験・工作教室支援事業」は子ども達の理科離れ、科学離れが、心配されている昨今、子ども達に科学の面白さを知ってもらい、そして科学実験や工作教室を通して、問題解決能力や自由な発想を生み出す力を育てたいと企画されました。また、そのために子ども達に科学の面白さを伝える様々なプログラムが実行できる人材の募集、育成に取り組みます。

写真はその事業のひとつ、「高学年対象の科学実験教室」の様子です。子ども達に定期的に科学実験・工作教室を提供し、科学の楽しさに気がついてほしいと考えています。そのために地域の小学校と連携をとり、市内で行われている寺子屋などでも教室を開催しています。専門知識を有する指導者を募集しながら、同時に子ども達の保護者の方も気軽に活動に参加して、科学の楽しさを一緒に体感して欲しいと考えています。

今は旭ヶ丘やみそら周辺での活動ですが、将来的には四街道市内全域に活動を広げ、四街道の科学のレベルを向上させたいと考えています。運動が好きな子や絵が好きな子が、放課後に教室や習い事に通い活躍するように、科学が好きな子が活躍できる場を作り、それをサポートできる環境を目指しています。

平成26年度・平成27年度実施

採 択 事 業 「科学実験・工作教室支援事業」

補助額 129,000円

- ・地域に伝わる遊び、ものづくりの体験の指導者の募集と世代を超えた地域コミュニティの場づくり
- ・小学校での高学年対象の「科学実験・工作教室」の実施
- ・発明協会主催の「未来の科学の夢」絵画展への参加作品の募集
- ・理科教育の支援ができる人材の確保

マップで四街道の魅力を発信

四街道マップ活用交流会



- (左上) 四街道マップが手に取れるラックは市役所ロビー、市民ギャラリーロビー、文化センターロビー、駅コンコースに設置しています
- (左下) 子ども達も一緒に四街道の魅力を楽めます
- (右上) 四街道の豊かな自然を歩く

四街道は、美しい自然が住宅街の近くに広がる素晴らしい地域です。市内の自然の特徴や歴史、見どころをもっと知りたいという市民のニーズが高い一方で、いざ市内を歩いてみると案内やコースが整備されていないためわかりにくいという不満の声も聞かれました。せっかくの魅力をもっとわかりやすく発信してほしい、そんな声も。

このニーズや課題を解決するために「MAP」マップ活用による四街道の魅力発信基地づくり事業」では『発信基地』として市内4箇所にマップを配架するラックを設置しました。これにより街の情報が誰でも手に取りやすく、いつでも自由に市内情報を得ることができ、また、新しく作るマップはイラストやウェブを活用することで、散策を楽しむシニア層、そしてこれまで自分の住む街に関心の薄かった若い世代にも興味を持ってもらうことも狙っています。

四街道の美しい里山などの自然や歴史文化財などの魅力に気づき、その保全や有効活用について考えるきっかけになること、「住んでよかった」と思えるまちづくり、身近な地域の資源を生かしたまちづくりを市民一人一人が考える地域になることを目指しています。

会では、地域の魅力発信に関心のある市民の方の参加を募集しています

平成26年度・平成27年度実施

採 択 事 業 「MAP～マップ活用による四街道の魅力発信基地づくり事業～」 補助額 356,000円

- ・ 四街道の魅力発見
- ・ 散策イベント、講座の企画、散策コースの整備、子ども向け散策イベントの企画
- ・ 地域情報のデータベース化
- ・ 過去の地図、地域情報を整理しWEB上で公開

各分野（歴史、自然など）の地域の知識をもった人材を募集し登録する

- ・ 地域の魅力発信
- ・ ネットによる情報発信
- ・ 「MAPラック」の設置
- ・ 「MAPだより」の創刊

みんなで地域づくり事業提案制度(コラボ四街道)とは

四街道に住んでいて「不便だな」と思ったこと、また、地域にこんな場所があれば、こんなサービスがあれば地域の人も自分たちも助かるのに、と思ったことありませんか？

四街道市には、そんな市民である皆さんが気が付いた地域課題を自分たちで、または市と協力して解決する取り組みを応援する「みんなで地域づくり事業提案制度」があります。

◆どんな制度ですか？

みなさんが感じた地域課題を解決するような取り組みを考え、事業として提案してもらいます。事業計画や収支計画を立て審査・プレゼンテーションを経て採択されると、事業に対して市から補助金の交付、情報の提供などを受けつつ、事業を主体的に実行して行けます。

◆詳しく話を聞きたい、相談したい時はどうしたらよいですか？

みんなで地域づくりセンターへお越しくください。これまでの事例や、市内の取り組みの状況など、過去の資料やデータなども揃えてコーディネーターがお話を伺い相談にのります。事業提案書の記入方法などもご相談ください。

◆市民なら誰でも提案できますか？

事業は市民の方でなくても提案できます。活動場所が四街道市内であれば、メンバーは市内在住であることにこだわりません。また事業を行う団体はNPO法人でなくて、その事業をやってみようと思えばメンバーが集まったグループでも構いません。しかしメンバーが3名以上で、運営及び会計が適正に行われていることが必要です。

◆やってみたい！と思ったら「コラボ塾」に参加しよう

当センターでは、コラボ四街道の提案時期に向けて、課題を洗い出し、それを解決する事業を組み立てる準備のための講座「コラボ塾」を開催しています。この講座の中では他の事例を知り、申請書を実際に書き、プレゼンテーションを行うなど、実践的な内容が学べます。事業提案を考えている方から地域の困り事を何とかしたいと思っている方、まだ何をやりたいかはわからないが制度に興味のある方などが対象です。

※今年度は9月から開催を予定しています

〈提案できる3つの部門〉

種類	内容	補助金の額
拠点づくり部門	みんなで地域づくりの拠点となる施設の整備、設備の設置等を行う事業	対象経費の80%以内を原則として50万円を超えない額
地域づくり部門	拠点づくり以外の事業で、地域づくりにつながる新しい取り組みやイベントなどの事業	対象経費の90%以内を原則として50万円を超えない額
アンダー19部門	事業実施年度において3人以上の市内在住または在学する満19歳未満を主体とした市民団体が行う事業	対象経費の100%以内で5万円を超えない額

◆詳しくはインターネットで検索を◆

コラボ四街道について

四街道市みんなで地域づくり事業提案制度

検索

過去のコラボ塾の様子について

みんなで地域づくりセンター コラボ塾

検索



団体の活動をサポートし、四街道で活動する人と一緒に地域をデザインします



みんなで地域づくりセンターは、地域づくり、まちづくりに関するさまざまな情報を広く集め発信し、団体と市民、行政機関をつなぎ市民みんなが関わる地域づくりを推進します。そのため、市民が地域活動、地域づくりに積極的に取り組めるように様々なサポートをしています。

平成27年度の主な取り組み

- ・約80の自治会長が集まる「自治会情報交換会」
- ・小学生がボランティアを体験できる「夏ボラ」
- ・地域で活躍したい人と団体をつなぐ「コラボラ」
- ・福祉施設紹介・販売フェア「大きなテーブル」
- ・農業がテーマ「ちばユニバーサル農業フェスタ」
- ・コラボ四街道提案に向けた「コラボ塾」
- ・組織マネジメント勉強会
- ・地域づくりサロン
「コミュニティカフェ」をつくろう！

センター利用案内

利用時間 火曜日～金曜日 9:00～20:30
土曜日 9:00～17:00

休館日 日・月・祝日・年末年始
月曜日祝日の場合は翌日火曜日休館

所在地 千葉県四街道市大日396
四街道市文化センター1階

連絡先 TEL 043-304-7065
FAX 043-422-7051
Email info@minnade.org
ホームページ http://minnade.org

編集後記
は、地域にあり、独自の課題やニーズ
が、地域独自の課題やニーズが
ます。地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが
に、地域独自の課題やニーズが

市民が利用できるサービス

- ◆ 地域づくりに関する相談に常駐のコーディネーターがお答えします。
- ◆ みんなのテーブル（ミーティングテーブル）が無料で利用できます。事前予約もできます。12名程度
- ◆ 団体の会報またはチラシなど案内を置くことができます。
- ◆ 地域づくり、まちづくりに関する資料や書籍が閲覧できます。

*『minnade』を配架してくださる店舗や施設がありましたらご連絡ください。

*みんなで地域づくりセンターは四街道市政策推進課分室として2010年9月1日に開設されました。

2015年4月1日より、四街道市シティセールス推進課分室になりました。

次号予告 2015年10月

[特集] コラボ四街道で地域を変える 後編